**事業番号** 2022 - 文科 - 21 - 0338

中業名         日本パラスポーツ協会補助         担当部局庁         スポーツ庁         作成責任者           事業格         平成26年度         事業終了(予定)年度         終了予定なし         担当課室         健康スポーツ課         健康スポーツ課長和田訓           会計区分         一般会計         規拠法令 (具体的な 条項も記載)         スポーツ基本法(平成23年法律第78号)第33条第3項 財画、通知等         第3期スポーツ基本計画(令和4年3月25日策定) 障害者基本計画(第4次)(平成30年3月策定)           主要政策・施策         主要経費         文教及び科学振興           事業の目的(目指す姿を簡潔に、3行程度以内)         スポーツ返募を支援する。         主要経費         文教及び科学振興           公益財団法人日本パラスポーツの振興を支援する。         企業に必要な経費の一部を補助する。(1)障害者スポーツの無限を支援する。         公益財団法人日本パラスポーツ協会の実施する、以下の事業に必要な経費の一部を補助する。(1)障害者スポーツ振興事業・障害者スポーツに関する調査研究や情報収集・提供、障害者スポーツの普及・啓発、指導者の研修等を実施する。(2)終合国際設技大会派遣等事業・パランピック、スペシャルオリンピックス等への日本代表選手団の派遣を実施する。					H.	多美	<u> </u>		2022	- 7	文科		2		033	8	
# 美術館 中 元 元 一 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元				令和4年度行	]政	事業レ	・ビュ	_	-シート	(		Ż	て部を	科学	省		)
### 178.00年度	事業名	日本バ	パラスポーツ協会補助		担当部	部局庁		スポーツ庁 作成動					戊責任者				
#機関連令 (兵体的公 大小一ツ基本法(平成23年法律第78号)第33条第3項 関連する 第3期スポーツ基本計画 (令和4年3月25日策定) 宗永位記記	事業開始年度	平	成26年度 等	<b>養養了</b> 全) <b>年度</b> 終了予定	なし	担当	課室		健康スポーツ課				ツ課長				
(東京的政 東京和政 東京の日前 (日本の東京 東京の日前 (日本の東京 東京の日前 (日本の東京 東京の日前 (日本の東京 田田東 田田東 田田東 田田東 田田東 田田東 田田東 田田東 田田東 田	会計区分	一般会計															
# 第の目的 (日指す多名物	(具体的な	スポー	-ツ基本法(平成23年	去(平成23年法律第78号)第33条第3項													
# 288 か行・	主要政策·施策	障害者	者施策	施策					文教及び科学振興								
事業概要	(目指す姿を簡 潔に。3行程度以	が行う		·益財団法.	人日本/	パラ	スポーツ協会	に対し、	事業は	こ必要な	な経費	の一部	を補助す	することで、	同協会		
特別の表現の表現である。	(5行程度以内。	(1)障害者スポーツ振興事業:障害者スポーツに関する調査研究や情報収集・提供、障害者スポーツの普及・啓発、指導者の研修等を実施する。 (2)終合国際競技大会派遣等事業:パラリンピック、デフリンピック、スペシャルオリンピックス等への日本代表選手団の派遣を実施する。 (3)競技力向上推進事業:パラリンピック競技大会等の国際競技大会におけるメダル獲得に向けて、国際競技力の向上に資する情報収集・提供やドーピング防止活動の推進に取り組む。 補助率:定額															
**	実施方法	補助															
予算				令和元年度		令和2年度	芰		令和3年度	Ę		令和4:	年度		令和	05年度要	求
予算額・執行額 (単位:百万円) 計 289 166 807 569 642			当初予算	289	289				601			569	9			642	
予算額・ 執行額   単位当たり   一   本記   中で   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日			補正予算	-		20			-			_					
			前年度から繰越し	-		-			206			_					
新行館	予管額 •		翌年度へ繰越し	-	-		▲ 206		-			_					
計 289 166 807 569 642  執行額 289 166 598  執行率 (%) 100% 100% 74%  当初予算+補正予算に対す 6執行額の割合 (%) 45% 100% 45% 100%  参和4-5年度 予算内限 展間スポーツ振興費等補 569 642 パラリンピックレガシー教材の開発のため。 計 569 642 ※要求額のうち「重要政策推進枠」: 51百万円  活動内容 (アクティビティ)  活動目標及び活動実績 (1)障害者スポーツ振興事業費 障害者スポーツ指導者養 成講習会等(JPSA主催のものに限る)の実施 (プラス主催のものに限る)の実施 (プラス主催のものに限る)の実施 (プラス主催のものに限る)の実施 (プラス主催のものに限る)の実施 (プラス主催のものに限る)の実施 (プラス主催のものに限る)の実施 (プラス主催のものに限る)の実施 (プラス主催のものに限る)の実施 (プラス主催のものに限る)の実施 (プラス主催のものに限る)の実施回数 当初見込み 回 12 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	執行額	,,,,	予備費等	-		-			-			-					
執行率(%)	(年位・日ガロ)		計	289		166			807			569				642	
当初予算+補正予算に対す		執行額		289	166				598								
全和4-5年度			執行率(%)	100%		100%			74%								
歳出予算目   令和4年度当初予算   令和5年度要求   主な増減理由   下事内駅   民間スポーツ振興費等補   569   642   パラリンピックレガシー教材の開発のため。   計   569   642   ※要求額のうち「重要政策推進枠」: 51百万円   活動内容 (アクティビティ)   活動目標及び   活動目標及び   活動目標   活動指標   単位   令和元年度   令和2年度   令和3年度   子華度   活動見込   活動見込   活動見表   「活動実績 (7)障害者スポーツ振興事業費   障害者スポーツ指導者養 成講習会等(JPSA主催のものに限る)の実施   次令和2年度は、新型コナウイルス感染拡大防止のため、開催を見送った。   第日根拠   単位   令和元年度   令和2年度   令和3年度   令和3年度   日				100%	45%				100%								
財金   569   642   ※要求額のうち「重要政策推進枠」: 51百万円   活動内容 (アクティビ ティ)   活動目標及び 活動実績 (1)障害者スポーツ振興事業費   障害者スポーツ指導者養 成講習会等 (JPSA主催のもの)に限る)の実施   ※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を見送った。   第1根拠   単位 令和元年度 令和2年度 令和3年度   4年度   活動見込   活動見込   10   10   10   10   10   10   10   1		歳出予算目			令和5年度要求		要求					主な増	曽減理	曲			
計   569   642   ※要求額のうち「重要政策推進枠」: 51百万円   2   - 2   2   2   10   10   10   10   10   10		民間		569	642			パラ	ラリンピックレ	<b>/</b> ガシー	教材の	の開角	色のた	め。			
活動内容	(単位:百万円)			569	642			×.	《要求額のうち「重要政策推進枠」: 51百万円								
活動目標及び 活動実績 (フウトブット) (1)障害者スポーツ振興事業費 [障害者スポーツ指導者養成講習会等(JPSA主催のものに限る)の実施 (大ウトブット) (アウトブット) (1)障害者スポーツ指導者養成講習会等(JPSA主催のものに限る)の実施回数 (1)障害者スポーツ振興事業費 [政計・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・	(アクティビ	公益月	材団法人日本パラスァ	ポーツ協会に対し、事業	に必要	要な経費の	)一部を	を補	助する。								
注意			活動目標	活動指標			単位	Ž.	令和元年度	令和2	年度	令和	3年度	4 <sup>4</sup> 活動	F度 加見込	5年 活動	度 見込
成講習会等(JPSA主催の ※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止 のため、開催を見送った。	活動実績	業費 障害 成講	者スポーツ指導者養 習会等(JPSA主催の	障害者スポーツ指導		活動実績	回		11	-		1	16				
単位当たり (1)障害者スポーツ振興事業費 百万円 2 - 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		※令和 ナウィ	和2年度は、新型コロ イルス感染拡大防止			当初見込み			12	10		1	10		10	10	)
コスト 障害者スポーツ人材養成研修事業執行額/指導者養			算出	出根拠			単位	Ž.	令和元年度	令和2	年度	令和	3年度		4年度	度活動見込	
					<b>老</b> 養	単位当たりコスト	百万	P)	2	-			2				
							百万円/	回	26/11	_		37	/16		27/13		

	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標6 年度	目標最終年度	
	地域における障害者ス ポーツの活動を支える障が い者スポーツ指導者を令和		成果実績	Д	26,992	26,232	25,953			
成果実績(アウトカム)	3年度までに30,000人以上 とする。 ※令和2年度は、新型コロ	障がい者スポーツ指導者	目標値	人	29,000	29,500	30,000	30,000		
	ナウイルスの感染拡大防止のため、開催を見送った。		達成度	%	93.1	88.9	86.5			
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	日本パラスポーツ協会管理	データ								
活動内容 (アクティビ ティ)	公益財団法人日本パラスポーツ協会に対し、事業に必要な経費の一部を補助する。									
	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込	
活動目標及び活動実績(アウトプット)	(2)総合国際競技大会派 遣等事業 総合国際競技大会に選手 団を派遣する	(2)総合国際競技大会派 遺等事業	活動実績	人	47	-	621			
	※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を見送った。	総合国際競技大会に派遣 した選手団の人数	当初見込み	人	325	490	500	500	500	
	算出	根拠		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度	活動見込	
単位当たり コスト	(2)総合国際競技 総合国際競技大会派遣等事	単位当たりコスト	百万円	0.6	-	0.5		0.6		
	<b>************************************</b>	計算式	百万円/人	30/47	-	340/621	27	76/500		
	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 6 年度	目標最終年度 年度	
成果目標及び 成果実績	競技力の向上に資する情報収集・提供等を行うため、選手強化育成担当者を対象として行う講習会の	競技力の向上に資する情報収集・提供等を行うため、選手強化育成担当者を対象として行う講習会のパラリンピック競技団体の	成果実績	%	38	-	-			
(アウトカム)	パラリンピック競技団体の実施割合の向上		目標値	%	40	43	43	50		
	※令和2・3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を見送った。	<b>美施割</b> 合	達成度	%	95	-	-			
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	日本パラスポーツ協会補助									
活動内容 (アクティビ ティ)	公益財団法人日本パラスポ	一ツ協会に対し、事業に必要	要な経費σ.	)一部を補	<b>前助する</b> 。					
	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込	
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)	選手強化の対策を検討する る ※令和2年度は、新型コロ	(3)競技力向上推進事業 選手強化対策委員会の開	活動実績	0	20	-	22			
	スァ和2年度は、新空コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を見送った。	催	当初見込み	回	12	15	15	15	15	
M / L de / cl		根拠		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度	活動見込	
単位当たり コスト		]上推進事業	単位当たりコスト	百万円	0.6	0.8	0.5			
	選手強化対策委員会	会開催経費/開催数	計算式	百万円/回	12/15	12/15	12/22		副査中 日標見約左座	
成果目標及び	定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度			中間目標     6   年度	目標最終年度	
成果実績(アウトカム)	障害者スポーツ競技力向	競技別指導者講習会を実	成果実績		12	-	10			
(7.7F/JA)	上に向けた伝達、選手強化 育成担当者の資質向上	施する団体の割合	目標値 達成度	団体数%	14 86	14	14 71	14		
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	日本パラスポーツ協会補助:	実績報告書	<b>是</b>   及		1 00		,,			

政策評価	政策	政策	11 スポ	ーツの振興	Ψ.										
新経の	評価	施策	11-2 スポーツを通じた活力があり絆の強し の実現				社会	政策評価書 URL 該当箇所	2.pdf	//www.m ~p.2-2	//www.mext.go.jp/content/20211220-mxt_kanseisk02-000019646_11-				
関係財	計業		分野:		-		_								
政再	20 草工	取組	(新経済		:計画改革 URL:	工程表 2021)	_								
生計画と	工程表生	取組事項			当箇所		_								
٤	~ 4	<u> </u>					事業	所管部局によ	よる点検	⋵・改善					
	項目									評価	評価に関する説明				
国	 事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。									0	障害者アスリートへの補助、障害者スポーツの推進を通して、障害に対する国民の理解促進、障害者の社会参加の推進に重要な役割を果たしている。				
費投入の	地方日	自治体	、民間等に	に委ねるこ	ことができな	い事業なのか	٠,			0	スポーツ基本法において、国は(公財)日本パラスポーツ協会に対し、必要な経費の一部を補助することが明記されている。				
必要性	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い 事業か。									0	(公財)日本パラスポーツ協会は、障害者スポーツの各種競技団体等を束ねる統括団体であり、障害者スポーツの推進を中核的に担っている団体であることから、本事業は障害者スポーツの推進に当たって必要かつ優先度の高い事業である。				
	競争怕	性が確	保されて	いるなど支	出先の選	定は妥当か。				-					
		一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、 一者応札又は一者応募となったものはないか。									-				
		競争性のない随意契約となったものはないか。													
	受益者との負担関係は妥当であるか。									0	補助金の交付決定に当たっては、費目・使途の内容を厳正 に審査するなど、その必要性について適切にチェックを行う。				
事	単位当たりコスト等の水準は妥当か。									0	障害者スポーツ振興事業等に直接必要でない経費は補助対象外とするなど単位当たりコスト等の削減に努めている。 補助金の額の確定において、事業経費の費目・使途の内容				
業の効	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。								0	補助並の観の確定において、事業経費の責旨・快速の内容を厳正に審査するなど、合理的な支出が行われるよう配慮する。					
率性	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。									0	事業に必要な経費のみが補助として使用されているため、 適切に実施されている。				
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)										令和3年度事業は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、規模縮小やオンライン開催とした。				
	繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)										令和2年度事業は、新型コロナウイルスの感染拡大による影響に伴い、国内・国外の障害者スポーツ関連事業の開催を延期等せざるを得なくなったため、活動計画を大幅に見直さざるを得ず、年度内に事業を完了することが困難となり繰越を行った。				
	その作	他コスト	削減や郊	加率化に向	けた工夫に	ま行われている	るか。			0	事業に関する打合せを密に行い、効果的かつ効率的な実施 に努めている。				
事業	成果	実績は	成果目標	に見合っ <i>t</i> :	たものとなっ	っているか。				0	パラリンピック競技大会等におけるメダル獲得に向けた障害者スポーツ選手の競技力の強化活動や障害者スポーツの振興を図るための障害者スポーツ指導者の増加に向けた取組などが積極的に行われている。				
の有効	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果 的あるいは低コストで実施できているか。									-	-				
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。								-	-					
	整備る	された	を設や成	果物は十分	分に活用さ	れているか。				-	-				
				場合 、他部 容を各事業		á等と適切な役 2載)	割分割	か。(役	-						
88	事業番号事業名														
関連事		-									-				
業								-							
								_							

点検結果	補助先である(公財)日本パラスポーツ協会は、障害者スポーツの振興や国際競技大会への派遣、競技力の向上に係る運営体制 (場接結果 ) 備されており、事業実施に当たっては、引き続き研修会場・講師人数の削減や渡航費・滞在費等の経費節減に努めるなど、有効 確保している。										
改善の 方向性											
		外部有識者の所見									
外部有識者による点検対象外											
行政事業レビュー推進チームの所見											
の事 一業 善部内 改容											
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況											
改年 対善度 対を内 検に											
		備考									
		関連する過去のレビューシートの事業番号									
年度 (厚美	<del></del>										
年度 (厚美	<b>፤</b> (厚労-0404)										
成25年度(厚労-0763)											
年度 326	<b>支</b> 326										
年度 327	327										
	305										
年度 文部科	文部科学省 - 0310										
	改方識の一部改改善を検年年年年年年年年年年書業内容年度内に度度度度度度327の性よ315	点検結果 備されており、事業実施に当た確保している。  改善の 引き続き、事業の効率化、コストの際には会計実地検査を行い、  武都者による点検対象外  の事業 この事業は、アウトカムの達成度が改 な年度内に  所見を踏まえ、事業成果や課題の を検に  「原労ー0461) 「年度(厚労ー0404) 「年度(厚労ー0763) 「年度 326 「年度 327 「年度 305 「年度 314									

令和3年度 2021 文科

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。 スポーツ庁 598百万円 障害者スポーツに係る普及・啓発、調査研究、情報収 資金の流れ 集・提供、障害者スポーツ指導者の養成・活用等の総 (資金の受け取 合的な振興事業 り先が何を行っ ているかについ て補足する) (単位:百万円) 総合国際競技大会派遣等事業 競技力向上推進事業 【補助】 A. 公益財団法人日本パラスポーツ協会 598百万円 A.公益財団法人日本パラスポーツ協会 B. 費目 使 途 費目 使 途 **費目・使途** (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 (1)障害者スポーツ振興事業:障害者スポーツに関する調査研究や情報収集・提供、障害者スポーツの普及・啓発、指導者 の研修等を実施する経費 (2)総合国際競技大会派遣等事業:パラリ が支出されている ンピック、デフリンピック、スペシャルオリン ピックス等への日本代表選手団の派遣を実 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 補助 598 施する経費 。。 (3)競技力向上推進事業:パラリンピック競 技大会等の国際競技大会におけるメダル獲得に向けて、国際競技力の向上に資する情報収集・提供やドーピング防止活動の推進

## 支出先上位10者リスト

計

A.

載)

	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	公益財団法人日本パラスポーツ協会	7010005017932	障害者スポーツに係る普及・啓発、調査研究、情報収集・提供、障害者スポーツ指導者の養成・活用等の総合的な振興事業		補助金等交付	1	_	-

598

## 国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

に取り組む経費

ブロック 名	契 約 先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
	_	-	_	-		-	-	-